京都大学大学院人間・環境学研究科の国際交流

世界から人環へ・人環から世界へ

No. 12　April 2017

Graduate School of Human and Environmental Studies, Kyoto University

「世界」が日常

人間と環境の関わりに関する諸問題を国際的な視点から追究している大学院人間・環境学研究科 ＜通称「人環」（じんかん）＞ では、研究および教育の両面において、国際交流が重要な基盤となっています。このニューズレターでは、そのような人環の国際交流の一部を紹介しています。

研究者の交流

第５９回国際交流セミナー
（２頁参照）

毎年本研究科から多くの研究者が学会参加や共同研究のために海外に出掛けます。また、多数の外国人研究者が本研究科を訪れ、研究、学会参加、学生指導などで目覚ましい貢献をしています（表１参照）。

年度	2012	2013	2014	2015	2016
外国人研究員（客員教授・准教授）	5	5	5	5	5
招聘外国人学者	7	4	7	3	1
外国人共同研究者	1	2	1	3	2

表１　外国人研究者受入れ数（渡日時年度）　（人）

2016年度、海外から本研究科を訪れた主な研究者は次の通りです（名前の後の（　　）内は国籍／所属・身分）。

外国人研究員（客員教授・准教授）

（２頁でセミナーの様子を紹介していますのでそちらも合わせてご覧下さい）

・Li Zhao（リ・ザオ）先生（中国／蘇州大学准教授）
・Tesfaye B. Kidane（テスファイ・B・キダネ）先生（エチオピア／アジスアベバ大学教授）
・Rossella Lupacchini（ロッセーラ・ルパッキーニ）先生（イタリア／ボローニャ大学准教授）
・Xiao Chen（シャオ・チェン）先生（中国／武漢大学教授）
・Steffi Richter（シュテフィ・リヒター）先生（ドイツ／ライプチヒ大学教授）

招聘外国人学者

・Sandiway Fong（サンディウェイ・フォング）先生（英国／米国アリゾナ大学准教授）

外国人共同研究者

・葛　茜（カツ アカネ）博士（中国／福州大学専任講師）
・Isabella Anna Vacchi（イザベラ・アンナ・バッチ）氏（イタリア／フランス・ストラスブール大学博士後期課程）

国際交流セミナー

大学院人間・環境学研究科では、常時1名ないし2名の外国人研究員（客員教授・准教授）が研究に携わっています。研究科として先生方を歓迎し、また先生方には各自の研究成果を研究科に紹介して頂くため、先生方の講演と懇親会で構成された「国際交流セミナー」を開催しています。

第５７回　2016年4月25日

演者　モニカ・ステファン（Monika Steffen）先生
フランス／グルノーブル大学教授

演題　The French Social Model: The Case of the Safety Net for Healthcare

第５８回　2016年5月26日

演者　リ・ザオ（Li Zhao）先生
中国／蘇州大学教授

演題　Drug Discovery in China: From Traditional Chinese Medicine to Emerging Nanomedicine

第５９回　2016年7月11日

演者　テスファイ・B・キダネ（Tesfaye B. Kidane）先生
エチオピア／アジスアベバ大学教授

演題　Brief History of Geoscience Research at One of The World's Unique Incipient Oceanic Rift, Afar Depression, Ethiopia（写真は右上と頁１）

第６０回　2016年10月31日

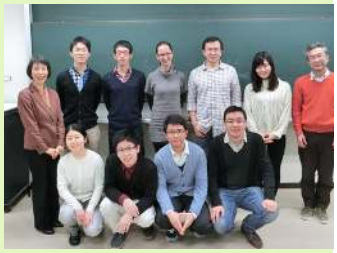
演者　ロッセーラ・ルパッキーニ（Rossella Lupacchini）先生
イタリア／ボローニャ大学准教授

演題　In Praise of Light and Shadows

第６１回　2017年1月17日

演者　シャオ・チェン（Xiao Chen）先生
中国／武漢大学教授

演題　Where Two Rivers Meet and Three Towns Stand



外国人留学生

本研究科では多くの外国人留学生が勉学や研究に励んでいます。ちなみに、京都大学全体では2016年5月1日現在2,091名（留学ビザ留学生は2,013名）の留学生が在学していましたが、そのうち145名が本研究科で学んでいました（表２参照）。これは本研究科の全在学生648名（修士課程の学生、博士後期課程の学生、研究生、特別聴講学生、特別研究学生を含む）の約22％に当たり、また、その出身地は24の国及び地域に及んでいます（表３参照）。

1991年4月の研究科創設から2017年3月までの間に、128名の留学生が博士の学位を取得しました。

表２　外国人留学生人数
（各年度5月1日現在、留学ビザの者のみ）

年度	留学生数
2012	１１８人
2013	１１１人
2014	９９人
2015	１１９人
2016	１４５人

表３　留学生出身国地域別人数
（2016年5月1日現在）

中国	93	台湾	10	韓国	9
米国	5	ニュージーランド	3	カナダ	2
ハンガリー	2	ブラジル	2	フランス	2
ペルー	2	ロシア	2	イタリア	1
インド	1	インドネシア	1	ウクライナ	1
エストニア	1	ジョージア	1	ドイツ	1
ベトナム	1	ベラルーシ	1	ベルギー	1
マレーシア	1	モンゴル	1	ルーマニア	1

計１４５

留学生オリエンテーション／懇親会

年度初めには、新入留学生対象のオリエンテーションと歓迎懇親会を実施します。懇親会は在学中の留学生や日本人学生も大歓迎！（写真は2016年度のオリエンテーション／懇親会の様子）

留学生見学旅行

本研究科では毎年11月、一泊二日の留学生見学旅行を実施しています。留学生の皆さんは、ぜひ申し込んで下さい（詳細は10月初めに発表予定）。（写真は2016年度留学生見学旅行から）

高野山奥之院参道入口

金剛峯寺にて

旅館の大広間で夕食

朝もやの中のたたずまい

宿坊・福智院の前で

紀三井寺にて

学生の海外留学

海外留学には、京都大学が海外の大学と締結している大学間交流協定に基づいて留学する派遣留学、一般留学（学位取得過程での在外研究を含む）、語学留学など、さまざまな形態が考えられます。関心のある人は早くから準備を始めて、ぜひ夢を実現させて下さい（京都大学国際教育交流課発行「海外留学の手引」を参考にして下さい）。以下、2016年4月現在留学中の4人を紹介しましょう（説明は、名前、人環の所属、留学先の所属・身分、奨学金等、留学期間）。

吉松覚さん（創造行為論・博士後期課程３年生）

フランス／パリ西大学文学・言語・演劇研究科博士課程／
パリ高等師範学校哲学科外国人研究生
フランス政府給費留学生ほか（2014年9月-2018年6月）

ロンドンの国際学会での発表

パリ高等師範学校

住まいの国際大学都市スイス館

パリ日本館でのクリスマス会
（左から２番目が吉松さん）

木村英莉子さん（言語科学・博士後期課程２年生）

ドイツ／ハイデルベルク大学　交換留学による派遣留学生
国際ゾンタクラブ奨学生（2016年10月-2017年9月）

授業を受けている校舎にて

ハイデルベルクの街

校舎の外観

クリスマスマーケットにて

石田育子さん（言語科学・修士１年生）

米国／カールトン大学日本語指導員
フルブライト奨学金（2016年9月-2017年6月）

外国語指導員の仲間と

担当日本語クラスのアクティビティ

フルブライトのオリエンテーション

ワシントンDCでの奨学生の会

永井文也さん（文化人類学・修士２年生）

英国／ロンドン大学先端研究所修士課程
伊藤国際教育交流財団奨学金（2016年10月-2017年9月

本部棟の屋上にて

いつも使う構内カフェからの景色

本部棟ビル

同期との勉強会の帰りのバスで

◇URL
http://www.h.kyoto-u.ac.jp/jinkan/→人間・環境学研究科案内→国際交流

◇問い合せ先

＊国際交流委員／留学生アドバイザー 藤田糸子
Phone: 075-753-6868
Email: fujita.itoko.7c@kyoto-u.ac.jp

＊京都大学大学院人間・環境学研究科　大学院掛
606-8501 京都市左京区吉田二本松町
Phone: 075-753-2952
Email: 110jinkan_jimu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp